



とちぎマイスター「金属プレス加工（金属プレス作業）」技能の例

技で未来を切り開く、テクノインストラクター

かの きんいち
菅野 金一 小山市 在住

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 関東職業能力開発大学校 (TEL 0285-31-1751)

テクノインストラクター（職業訓練指導員）

(現在の仕事)

生産機械システム技術科の職業訓練指導員として「ものづくり」の基礎となる設計や製作等の技能・技術の訓練指導を行っている。また、働く技術者向けに、ものづくりに必要な知識や技能・技術のレベルアップを図ることができようよう、技能習得支援（能力開発セミナー）を行っている。

(得意な分野)

永く外国人技能実習制度における、金属プレス加工作業の基礎級、随時3級等の実技検定委員を務め、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」を支援してきた。また、技能検定の普及講習や検定試験委員として、技能者のスキルアップ支援と地位向上に努めている。

ものづくりは人づくり

昔からものづくりは人づくりであると言われます。現代の製造現場では、3DプリンタやAI技術などの先端的なツールを活かし効率的で高度なものづくりがなされています。

しかし、いつの時代でも道具だけではものづくりは不可能であり、その人が持つ技能、すなわち永年培った巧みの技やカン・コツにより人類は発展します。そして人が持つ技能は科学の裏付けにより技術となり、技能・技術・科学はものづくりの三位一体であり、ものづくりの根源はそれを担う究極の人づくりであることは今も変わらないと思います。日本のものづくりを支える若き人材の模範となれるよう精進して参ります。

